

経済日誌2007年7月

1. モロッコ国内経済

(1) 国際収支

① 貿易収支(2007 年上半期)¹

輸出: 594 億 DH=約 8,300 億円(前年同期比 4.8%増)

輸入: 1,169 億 DH=約 1 兆 6,400 億円(前年同期比 12.6%増)

② 観光収入(2007 年上半期)²

・観光収入は 236 億 DH=約 3,300 億円(前年同期比 7.2%増)

③ 在外モロッコ人からの海外送金(2007 年上半期)³

・海外送金は 245 億 DH=約 3,400 億円(前年同期比 14.3%増)

④ 外国からの直接投資(2007 年上半期)⁴

・外国からの直接投資額は 160 億 DH=約 2,200 億円(前年同期比 35%増)

(2) 指標等

① 2007 年第 1 四半期経済成長率⁵

・成長率は 1.9%(非農業分野の成長率は 5.4%)

(3) 公共事業等

① ウジダ・アンガッド空港の新ターミナル建設着工⁶

・キャパシティー: 200 万人/年の新ターミナルを建設

・投資額 4.5 億 DH=約 60 億円、工期 30 か月を見込む

② 鉄道駅近代化プログラム⁷

・30 以上の駅を対象(2005-2009 年に 4 億 DH=約 60 億円の予算を手当)

¹ 為替局ホームページ

² 為替局ホームページ

³ 為替局ホームページ

⁴ 為替局ホームページ

⁵ エコノマップ(7 月 10 日)

⁶ エコノマップ(7 月 10 日)

⁷ エコノマップ(7 月 20 日)

(4)産業

①2007 年上半期セメント生産⁸

- ・セメント生産量は 644 万トン(前年同期比約 18%増)

②セメント製造工場の建設⁹

モロッコ政府との間で投資に係る合意書に署名

- ・スペイン系 Lubasa 社が Sidi Kacem に工場建設(投資額 19 億 DH=約 270 億円)
2010 年稼働予定(生産能力 100 万トン/年)
- ・モロッコ系 Ynna Holding が Ouled Sghir(セタット)に工場建設(生産能力 300 万トン/年、
投資額 33 億 DH=約 460 億円)
- ・モロッコ系 Addoha グループ「ciments de l'Atlas」社がベニメラル、セタットに工場建設
(生産能力 200 万トン/年、投資額 36 億 DH=約 500 億円)

③Ynna Holdingの投資計画¹⁰

工業・不動産・観光プロジェクト(投資総額 111 億 DH=約 1,600 億円超)

- (a)セメント工場建設(投資額 33 億 DH)
 - ・Ouled Sghir に 150 万トン/年(将来は 300 万トン/年)のセメント工場を建設
- (b)冷間圧延工場建設(投資額 20 億 DH)
- (c)鉄筋圧延工場建設(投資額 10 億 DH)
- (d)タイル工場建設(投資額 1.6 億 DH)
- (e)Benslimane, Mohammedia, Sidi Rahal, Soualem における不動産・観光プロジェクト(投資額 47 億 DH)

④政府と観光開発基金との間で覚書に署名¹¹

政府観光開発計画(Azur 計画、Mada'in 計画)対象地域のホテル建設等に係る投資

- (a)Attijariwafa 銀行創設の基金「H Partners」による投資:65 億 DH=約 910 億円
- (b)BMCE 銀行グループ創設の基金「Maghreb Siyaha Fund」による投資:60 億 DH=約 840 億円
- (c)CDG(モロッコ預託管理庫)創設の基金「Madaef」による投資:20 億 DH=約 280 億円

⑤観光・不動産投資¹²

モロッコ政府との間で投資に係る合意書に署名

- ・モロッコ系 Alliances Développement グループ「Aghouatim Albaraka」社による投資
マラケシュにホテル及びゴルフ場の建設(投資総額 8.3 億 DH=約 120 億円)

⁸ Journal l'Economiste (7 月 11 日)

⁹ Journal l'Economiste (7 月 18 日), エコノマップ(7 月 20 日,7 月 24 日)

¹⁰ Journal l'Economiste (7 月 10 日)

¹¹ エコノマップ(7 月 16 日)

¹² エコノマップ(7 月 20 日)

- ・モロッコ系「Société Générale des Travaux du Maroc」グループの「Société Générale Hôtelière et Immobilière」社による投資
マラケシュにホテル及びゴルフ場の建設(投資総額 7.25 億 DH=約 100 億円)
- ・モロッコ系 BI Développement 社による投資
マラケシュにホテル建設(投資総額 2.8 億 DH=約 40 億円)
- ・モロッコ系 TAZI グループの Sadito 社による投資
マラケシュにホテル建設(投資総額 2.2 億 DH=約 30 億円)

⑥Bouskoura産業パークの落成式¹³

- ・Bouskoura 産業パーク(カサブランカ近郊):敷地面積 28ha
- ・モロッコ政府とフランス商工会議所(CFCIM)の協力により実現
- ・産業パークの管理は CFCIM 創設の管理会社「SOGEPiB」が実施
- ・土地のレンタル料は長期契約で、1か月あたり 5DH/m²
- ・現時点で、85 の企業が活動中又は工場建設中

⑦Ouled Salah産業パークの創設¹⁴

- ・Bouskoura 産業パークの近郊に敷地面積 31ha(投資総額は 1.58 億 DH=約 22 億円)
- ・モロッコ政府とフランス商工会議所(CFCIM)の協力により創設(政府による投資 3,500 万 DH、商工会議所による投資 1,300 万 DH、管理会社による投資 1.1 億 DH)
- ・200 企業の誘致(外国からの直接投資額 30 億 DH=約 420 億円)を見込む

⑧カサブランカのNouacer航空産業集積所¹⁵

- ・これまでに 16 の航空関連企業が進出し、投資総額は 10 億 DH=約 140 億円に達する。
- ・産業集積所の整備敷地総面積は、152ha(第1フェーズ)、27.5ha(第2フェーズ)、180ha(第3フェーズ)を予定。

⑨Jorf Lasfar産業パーク¹⁶

- ・敷地面積 505ha の産業パーク(アフリカ最大規模)の整備
- ・第 1 フェーズ(250ha)の整備完了は 2009 年の予定(投資額 12.4 億 DH=約 170 億円)
- ・CDG(モロッコ預託管理庫)子会社 MEDZ が整備を実施
- ・エネルギー、金属、化学、食品加工分野等から 140 億 DH=約 2 千億円の直接投資を見込む

⑩モロッコの発電所建設投資(エネルギー鉱山大臣の発言)¹⁷

¹³ エコノマープ(7 月 16 日), Journal l'Economiste (7 月 16 日)

¹⁴ Journal l'Economiste (7 月 16 日)

¹⁵ Journal l'Economiste (7 月 16 日)

¹⁶ Journal l'Economiste (7 月 16 日)

¹⁷ Journal l'Economiste (7 月 16 日)

- ・2007-2012 年に 470 億 DH=約 6,500 億円の投資が計画されている(3,800MW の発電能力を追加)。

⑪モロッコ系Laboratoires Sothema社による注射器・注射薬製造工場建設¹⁸

- ・間もなく稼働予定(投資総額 2.7 億 DH=約 40 億円)

⑫タンジェ地中海港の一部オープン¹⁹

- ・7 月 27 日にオープン
- ・タンジェ～タンジェ地中海港間高速道路の一部オープン(タンジェ～RN2 の区間が 7 月 28 日にオープン)²⁰

⑬モロッコテレコム の 2007 年上半期売上高²¹

- ・売上高は 131 億 DH=約 1800 億円(前年同期比 19.5%増)

⑭2007 年第 2 四半期製造業動向アンケート調査の結果²²

(a)現状

- ・好調(62%)－不調(4%)＝58%
- ・雇用拡大－雇用縮小＝5% (電気・電子分野の雇用拡大が目立つ)
- ・投資拡大－投資縮小＝35%

(b)将来

- ・好調－不調＝49%
- ・雇用拡大－雇用縮小＝10%
- ・投資拡大－投資縮小＝41% (電気・電子分野の投資拡大見込みが目立つ)

(5)その他

①モロッコ貿易・投資ガイド(在モロッコ米国商工会議所作成)の発行

- ・www.moroccousafta.com からダウンロード可能(英語版)

②リフ山脈における大麻栽培²³

- ・国連麻薬・犯罪事務所(UNODC)による調査によれば、リフ山脈における大麻作付面積は 2003 年時点で 13.4 万 ha。(9.7 万世帯が大麻で生計をたてており、その収入総額は約 2.1 億ドル)

¹⁸ Journal l'Economiste (7 月 20 日)

¹⁹ Journal l'Economiste (7 月 31 日)

²⁰ モロッコ高速道路公団(ADM)ホームページ

²¹ Journal l'Economiste (7 月 24 日)

²² モロッコ中央銀行ホームページ

²³ エコノマップ(7 月 2 日)

- ・モロッコ内務省責任者は、代替作物の作付等の麻薬撲滅キャンペーンにより、現在作付面積は 7.25 万 ha に減少したと AFP に語った。

③国家フットボール向上プログラム²⁴

予算総額 8.3 億 DH=約 120 億円(2006-2010 年)

- ・サッカースタジアムの整備・リハビリ
- ・モロッコフットボール連盟の近代化
- ・選手育成センター(15 か所)の創設
- 等

④不法移民摘発(2007 年 1 月以降の摘発)²⁵

- ・不法にモロッコ領土内に進入しようとして阻止された外国人は 8-10 万人。
- ・カナリア諸島行きを目指す 122 の小舟を捕らえ、モロッコ領海から出て行こうとする 5,500 の企てを阻止。
- ・解体された不法移民支援組織は 155。
- ・本国へ送還された不法移民者は 7,440 人。

⑤2007 年上半期特許等登録件数²⁶

- ・上半期特許登録件数は 443 件(前年同期比 4%減)
- ・上半期商標登録件数は 3,664 件(前年同期比 5%減)
- ・上半期工業デザイン登録件数は 392 件(前年同期比 5%減)

²⁴ エコノマツプ(7 月 3 日)

²⁵ エコノマツプ(7 月 10 日)

²⁶ Journal l'Economiste (7 月 27 日)

2. 諸外国等の動向

(1) 外国政府の動向

①モロッコ・ア首連間の協力協定²⁷

- ・雇用、社会保障分野での協力協定に署名
ア首連におけるモロッコ人雇用についてのプラン策定等を盛り込んだ 3 年間(更新可能)の協力協定
- ・ア首連の雇用大臣は、「ア首連はモロッコ人労働者を必要としており、ア首連におけるモロッコ人労働者を現在の 2 万人から 10 万人に増加させる方策について検討している」旨発言。

(2) 外国企業の動向

①スペイン系不動産大手Fadesaとモロッコ不動産大手Addohaがジョイントベンチャーを創設²⁸

- ・カサブランカ、マラケシュ等における不動産管理を実施

②伊・仏系STMicroelectronics社(半導体製造)のモロッコAin Sebaa工場閉鎖²⁹

- ・Ain Sebaa 工場を 2～3 年以内に閉鎖(他に米テキサス、米アリゾナ工場を閉鎖)
- ・従業員は Bouskoura 工場に配置転換する予定
- ・STMicroelectronics 社の 2007 年第2四半期損失は 7.58 億ドル(前年同期は 1.68 億ドルの黒字)。売上高は前年同期比 3.1%減の 24 億ドル

③サウジ系「AMIAANTIT」社とモロッコONAグループ企業が導管製造合弁会社を設立³⁰

- ・Nouceur 工業ゾーンに、ガラス繊維強化ポリエステル製導管製造合弁会社「AMITECH」を設立(資本金 7,200 万 DH)。
- ・出資比率は、「AMIAANTIT」社が 50%、ONA 子会社「Nareva holding」社が 50%

(3) 経済協力

(ア)モロッコへの援助

①世界銀行傘下のIFCによる有償資金協力³¹

- ・Al-Amana(モロッコの主要なマイクロファイナンス協会)に対する 2,000 万ドルの融資
- ・Al-Amana は、低所得者へのマイクロファイナンスを実施しており、顧客は 40 万人

②AFD(フランス開発庁)による有償資金協力³²

- ・Al-Amana(モロッコの主要なマイクロファイナンス協会)に対する 1 億 DH=約 14 億円の融資

²⁷ エコノマップ(7 月 26 日)

²⁸ エコノマップ(7 月 6 日)

²⁹ エコノマップ(7 月 12,13 日), Journal l'Economiste (7 月 26 日)

³⁰ エコノマップ (7 月 18 日)

³¹ エコノマップ (7 月 10 日)

³² エコノマップ (7 月 6 日)

③AFD(フランス開発庁)のモロッコ支援戦略³³

(a)支援の4本柱

- ・国民の生活条件の改善
- ・基礎的社会的欠陥の削減
- ・水・環境の最適管理
- ・国家経済の競争力強化

(b)支援額は1.5億ユーロ／年(2007-2009年)

④円借款事業(ウジダ近郊上水道整備事業)の落成式³⁴

- ・3日モハメッド6世国王臨席の下、式典が開催された

(イ)モロッコからの援助

①カリブ海諸国との間で、南々協力に関する第1回会合を開催³⁵

³³ エコノマップ (7月6日)

³⁴ エコノマップ (7月4日)

³⁵ エコノマップ (7月17日)